



出会いの奇跡

校長 上 亟 啓 介

「出会いをチャンスに」。これは、第一学期始業式の式辞のテーマでした。「人生には必ずいい出会いがあるということ。そしてその出会いを必ずチャンスにしてほしい」という内容の話をしました。

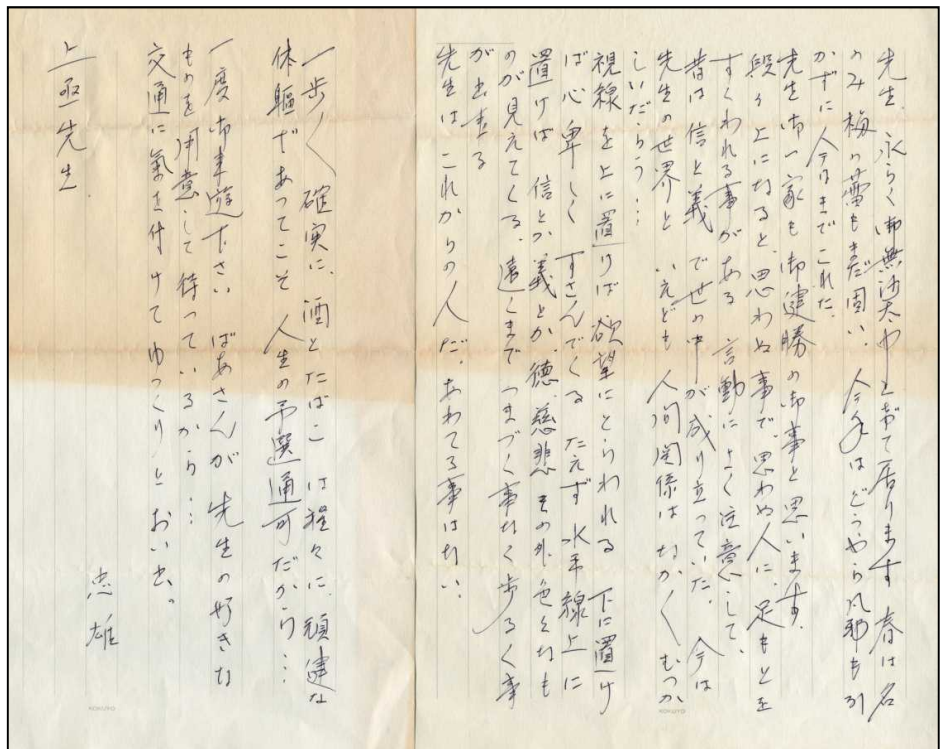
自分の人生を振り返ってみても、いくつかのかけがえのない出会いがありました。

紹介させていただいた手紙は、陶芸の師であり、人生の師であるK氏から頂いたものです。この方は、岐阜県美濃地方で従業員4人の小さな窯業原料店を営んでいらっしゃいました。「小さな」と書きましたが、「小さくとも…」の方が合っているでしょうか。貴重な原料を使い、手作りで最高の品質のものを供給するという信念で仕事をされていました。この手紙をいただいたのは、仕事のことと心に全く余裕のない日々を送っていた頃であり、たぶん、私の変化に気付き、送ってくださったものだと思います。

K氏との出会いは、ある陶芸家からの紹介で訪ねたことに始まります。突然の訪問にも快く応じてくださり、今度来るときは、一晩家に泊まってゆっくりしていきなさいと言われました。その言葉に甘え、翌年正月の4日に訪ねました。一晩泊まって翌日になり、どうも各部屋の様子がおかしいのに気づきました。10組ぐらいの蒲団が敷かれたままになっていたのです。実は、私が訪ねた前日はK氏の弟さんの葬儀が終わった日であり、親戚の方がそこに泊まっていたことを知りました。申し訳ない気持ちでいっぱいでした。私だったら日程の変更を連絡するだろうなと思いつつ、楽しみにしている私のことを考えてくださったK氏の気持ちに心を打たれました。それ以来、92歳で亡くなるまでの20数年にわたり手紙にあるような温かい心遣いをいただけたことは、私の人生にとってかけがえのない貴重な時間となりました。

入学式の朝、新入生を迎える1年生の教室の黒板に書かれていた「出会いの奇跡」という言葉が印象に残っています。出会いは偶然かもしれませんが、その出会いがチャンスを生み、その後の人生の糧になるということは、ある意味奇跡かもしれません。

子どもたちには、ぜひ、素晴らしい人に出会い、チャンスを生かして、充実した人生を送ってほしいと思います。



入学式の朝

- たがいに鍛え、競う生徒
- たがいに結び、励む生徒
- たがいに求め、学ぶ生徒

新入生代表の言葉（抄）

「私たちは、不安や期待を胸に、伝統ある大宮東中学校の校門を今日ぐりました。これから始まる中学校生活にとっても緊張しています。中学校では、新しく始まる部活動や、英語の授業など、小学校にはなかったことがたくさんあり、私たちは新しい一歩を踏み出すことをとても楽しみにしてきました。入学前の部活動見学で、先輩方が大きな声を出し、一生懸命練習している姿を見て、そのかっこよさにあこがれるとともに一日も早く自分たちも先輩のようになりたいという熱い気持ちがわき起こりました。その時から私は部活動をとても楽しみにしていました。先輩方のように協力し合い、楽しく部活動をしたいです。先輩方、どうぞよろしくお願ひいたします。また、中学校の勉強は、難しいと聞いています。ですから、授業についていけるかどうか不安ですが、科目ごとに専門の先生に教えていただけるそうなので、しっかりと授業に集中し、がんばりたいと思います。わからないことがあったらどんどん質問しますので、先生方どうぞよろしくお願ひいたします。」



今日から東中生、東中の一員です



正門前での記念撮影



しっかりとした姿勢



期待に胸ふくらませる新入生

春季ジュニアバスケットボール大会さいたま市予選会

女子バスケットボール部 大宮東 93-38 白幡（準々決勝）
優勝 県大会出場 71-47 土呂（準決勝）
70-60 大原（決勝）

中部地区社会福祉協議会主催会食サービス 4月11日（土）女子バレーボール部

児玉 さくらさん（3年1組）、佐藤 侑加さん（3年2組）濱田 小桃さん（3年2組）、中村 菜子さん（3年3組）、野木 絵梨香さん（3年3組）、牧野 歩実さん（3年3組）が参加しました。

濱田 小桃（3年2組）「思ったより仕事がたくさんあってすごいやりがいがありました。「何か手伝いましょうか？」と聞くと、みんな親切に仕事を与えてくれたので、終始休むことなくしっかりと働くことができたのでよかったです。また、地域のお年寄りたくさん話せて楽しかったです。とてもいい経験になったとともに、お年寄りへの考え方も変わりました。そんな一日になりました。」

児玉 さくら（3年1組）「参加させてもらって、とてもよい体験ができました。普段、高齢者の方と話したり、歌を歌ったりすることがないので、とても楽しかったです。また、最初から最後まで笑顔で高齢者の方とコミュニケーションをとることもできました。この体験をもとに、誰とでも笑顔で接していけたらいいと思いました。」



気配りをしながらの会食

埼玉県選抜選手として活動して U13 埼玉県選抜選手 女子バスケットボール部

森下 美風（2年1組）「他のチームからは、背の高い子や上手な子が来ています。よく知らない選手同士ですが、一緒にプレーできるとワクワクします。練習や試合では、声を掛け合って楽しくできたり、パスの工夫をしたりするなどして技術的にも向上することができました。これからは、メンタル面も鍛え、周りから信頼される選手になりたいです。」

伊藤 可好（2年4組）「U13 で学んだことは、チームワークの大切さです。このチームになって初めて一緒にプレ

一する選手ばかりでしたが、コミュニケーションを図りながらチームプレーの質を上げていくことを学びました。また、試合でも練習でも声を出していくことが重要だと改めてわかりました。これからは、3年の菅野さんのようにジュニアオールスターの選手になれるよう一生懸命練習していきます。」

離任式でのお話（要約） 4月24日（金）

山田 健一 校長先生「東中で教員生活にピリオドを打てたことは私にとってとてもうれしいことです。東中生は素晴らしい力を持っているので、何事にも最後まであきらめずに取り組んでもらいたいです。また、東中生にはエネルギーをもらいました。本当にどうもありがとうございます。大会にも足を運んで応援したいと思います。」

浜田 兼造 先生「目標をもってがんばることが大切だということを心に刻んでがんばってください。私は、皆さんを教えることで自分が皆さんから教えられることができました。この学校で教えることができたことは本当にうれしかったです。」

荻野 典子 先生「東中では大切なものを皆さんから教えてもらいました。昨年度の修了式では『もう東中の校歌を聞けないのか』と思うと寂しかったです。今日は、私の卒業式、最後の校歌と一緒に歌うために来ました。新しい場所で自分はどんなことができるのか、ここでどんな貢献ができるのかを考えています。」

長沼 格郎 先生「今、非常に懐かしい思いです。大会ではひとつでも上を目指してがんばってください。練習試合でも寄せてもらいます。成長した姿を見ることを楽しみにしています。心の優しい東中生に出会えてよかったと思っています。」

粕谷 雅人 先生「悲しいわけではないのですが、皆さんの顔を見ていたら涙が出てきてしまいました。名渡山先生がよく『東中は普通の学校ではないんだよ。よい学校なんだよ。』という話をしていました。私も同じ思いです。皆さんにはこれを自覚し、もっと発展させるよう生活してもらいたいです。」



お別れにいらした先生方



代表生徒が花束をお渡ししました

旧木造校舎跡地、公用車駐車場に

産業道路沿いにあった旧木造校舎跡地が、さいたま市からの要請により、市の公用車駐車場として整備されました。これは、大宮区役所の移転に伴う措置です。新しい大宮区役所が完成する3～4年後までの限定的な利用です。その後の跡地利用については、未定ですが、子どもたちにとって有効利用できるよう市当局とも調整していきたいと思っています。



体育館前から産業道路を望む

学校ホームページ 「毎日ご覧ください！」

昨年7月のリニューアル以来、9か月で約2万6千アクセスがありました。中学校の様子を一層ご理解いただきたいという気持ちと、さらに応援していただきたいという願いを込めて更新しています。生徒が生き生きと活動している様子をご覧いただけているかと思っています。ホームページは、コンピュータからだけでなく、スマートフォンやタブレットPCなどからも見ることもできます。写真に関しましては、名前と顔が一致しないようにしていますが、ご家庭の事情により写真の掲載は見合わせたいというご家庭は学校までご連絡ください。（連絡先 641-0808 担当：教頭・冨田）

「さいたま市学校安心メール」登録のお願い

4月30日現在の登録状況は右のとおりです。【1年生41%、2年生79%、3年生86%】

まだ登録をなさっていない保護者の方はぜひご登録をお願いいたします。右のQRコードを使い登録してください。



6月30日までは登録に関してわからないことがある方やうまくいかない方が問い合わせをすることができるヘルプデスクが開設されております。それまでに登録を済ませていただくことをお勧めいたします。

昨年度、大宮東中学校で登録をなさった方は、改めて登録をする必要はありません。本校では、昨年度までに大雨・強風時や降雪時の登校について、学校からメールを配信しました。

登録に関するお問い合わせ先（ヘルプデスク）土・日・祝祭日を除く平日の9:00～17:00に開設されています。

0120-500-371（固定電話専用・通話料無料）

047-700-8219（携帯電話通話可能・通話料有料）